問8 次の文章は、「電気設備技術基準の解釈」に基づく、高圧又は特別高圧の電路の絶縁性能に関する記述の一部である。

高圧又は特別高圧の電路は、次の各号のいずれかに適合する絶縁性能を有する こと。

- 一 下表に規定する試験電圧を電路と大地との間(多心ケーブルにあっては, 心線相互間及び心線と大地との間)に連続して 10 分間加えたとき,これに 耐える性能を有すること。
- 二 電線にケーブルを使用する交流の電路においては、下表に規定する試験電 圧の 2 倍の直流電圧を電路と大地との間(多心ケーブルにあっては、心線相 互間及び心線と大地との間)に連続して 10 分間加えたとき、これに耐える 性能を有すること。

電路の種類		試験電圧				
最大使用電圧	交流の電路	最大使用電圧の (イ) 倍の				
が (7) V		交流電圧				
以下の電路	直流の電路	最大使用電圧の (イ) 倍の				
		直流電圧又は (ウ) 倍の交				
		流電圧				
最大使用電圧	最大使用電圧が 15 000 V以下	最大使用電圧の 0.92 倍の電圧				
が (7) V	の中性点接地式電路(中性線					
を超え 60 000	を有するものであって、その					
V以下の電路	中性線に多重接地するものに					
	限る。)					
	上記以外	最大使用電圧の(エ) 倍の				
		電圧(10 500V 未満となる場				
		合は, 10 500V)				

上記の表中の空白箇所(ア)、(イ)、(ウ)及び(エ)に当てはまる組み合わせとして、正しいものを次の(1)~(5)のうちから一つ選べ。

	<b>(7)</b>	(1)	(ウ)	(I)
(1)	6 600	1.5	2	1.25
(2)	6 600	1.3	2	1.5
(3)	7 000	1.5	1	1.3
(4)	7 000	1.25	1.1	1.5
(5)	7 000	1.5	1	1.25